

## 循環器病を科学する健康都市づくり拠点整備事業（案）

国立循環器病研究センター  
予防健診部、予防医学・疫学情報部 宮本恵宏

国立循環器病研究センター（以下、国循）は、平成 30 年度に移転する「吹田操車場跡地」に、地元自治体（大阪府、吹田市、摂津市など）と協力し、国循を中核とした循環器病の予防と制圧を図るための健康・医療のまちづくりを推進する。その一環として、地域住民等の健康寿命を延伸することを目的に、下記の事業を行う。

### 1) 自治体データを活用した健康寿命関連リスクと対策の分析

#### 「自治体データを施政に」

自治体の協力を得て、自治体内の住民の循環器疾患発症情報やその危険因子に関する情報、医療費や介護の情報等を収集し、幅広い視点で健康寿命延伸にかかわる要因を検討する疫学研究を行う。解析結果は地元自治体の健康・福祉施策へ還元し、予防医療や健康づくりの推進に貢献する。

### 2) 先制医療と健康寿命の延伸を目指す住民を対象とした疫学研究

#### 1. 先制医療の実現に向けた画像診断を駆使する住民コホート研究

##### 「高度専門医療研究センターが行う住民コホート研究」

高度専門医療研究センターならではの高度な画像診断機器を使用して、地域健診を基盤とした他の住民コホート研究では実施が困難な、都市部住民コホート研究を実施する。先進医療の実現に向けた循環器疾患リスクを明らかにし、国民の医療の改善に役立てる。住民コホートの参加者を対象に市民参加型モデルの創生が期待できる。

#### 2. 住民集団を対象とする簡易健康チェックの実用性の評価

##### 「生活習慣測ってあなたの健康チェック」

都市部住民を対象としたコホート研究の調査において、国循や大学、民間事業者が開発する簡易健康チェック機器を活用し、循環器病にかかわる生活習慣や要因を測定する。簡易健康チェック機器により測定した結果と、上記 1. の調査で有効性が確立された指標との比較を行い、簡易健康チェック機器の実用性と機能を評価する。

#### 3. 生活習慣改善のための介入方法や効果判定法の開発

##### 「実現・継続が可能な生活習慣改善法」

都市部住民コホート研究の対象者において、上記の 1. 2. で得られたエビデンスにもとづき、睡眠・食事・運動・口腔ケア等に関する、実現性と継続性の高い生活習慣改善プログラム（国循予防プログラム）を開発し、その効果の検証を行う。

# 循環器病を科学する 健康都市づくり拠点整備事業(案)

## ① 自治体データを 施政に

健診・医療費・介護情報  
を突合・分析  
→疫学的エビデンス  
→施策に反映



国立循環器病研究センター(以下、国循)は、移転する「吹田操車場跡地」(平成30年度を目途に完成予定)に、地元自治体(吹田市、摂津市等)や大学・民間事業者と協力し、国循を中核とした循環器病の予防と制圧を図るための健康・医療のまちづくりを推進する。

## ④ 実現・継続が可能な 生活習慣改善法 (国循予防プログラム)

国循の住民コホートを対象に、  
②③から得られたエビデンスを  
もとに、実現性・継続性が高い  
生活習慣改善プログラムを開発



例:  
国循エクササイズ  
循環器病予防レシピ  
国循快眠プログラム

地域住民の  
健康寿命を延伸する  
まちづくり

## ② 高度専門医療研究センター が行う住民コホート研究

高度専門医療研究センターならではの  
設備と人材を駆使したコホート研究  
の実施  
→先制医療を見据えたエビデンス

例:  
内臓脂肪面積測定計→内臓脂肪量  
超音波診断→動脈硬化度・血管の詰まり・心機能  
血圧脈波検査→血管年齢  
CT、MRI→標的臓器の状態・機能を詳細に評価



## ③ 生活習慣 測ってあなたの 健康チェック

国循の住民コホートを対象に、循環器  
病にかかわる生活習慣や要因を“簡便  
かつ客観的に”評価できる健康チェッ  
ク法を開発



例:  
家庭血圧計→血圧変動  
活動量計→活動量  
睡眠評価装置→睡眠の質

尿中塩分濃度→塩分摂取量  
体組成計→体脂肪量、筋肉量  
平衡機能計→神経系の健康度

年度

H27

H28

H29

H30

H31

国循移転

①自治体データの  
突合・解析

計画概要の説明  
使用データの検証  
解析計画(1次)決定

データ共有手続き  
データクリーニング

解析・結果公表

データ更新  
解析計画(2次)決定

データ共有手続き  
データクリーニング

解析・  
結果公表

②住民コホート研究

パイロット調査の実施(現行の吹田研究)

新コホート準備

調査や検査(内臓脂肪測定・血圧脈波検査・超音波検査・CT・MRI等)の実施に  
むけた検討(センター内調整・システム構築・精度管理・トレーニング等)

新コホートでの実施

③健康チェック

パイロット調査の実施(現行の吹田研究)

家庭血圧計・活動量計・睡眠測定計・尿中塩分測定・体組成計等の簡易健  
康チェックの実施方法・妥当性・データ収集システム・解析方法の検討

新コホートでの実施

④生活習慣改善法

国循予防プログラムの開発と検証

これまでの知見や②、③から得られた知見をもとにした実現性・  
継続性の高い生活習慣改善プログラムの開発と効果検証  
(睡眠、食事、運動、口腔ケア等)  
効果検証における対象者は今後検討